養生囲いの補修中、上屋から足場板と共に墜落

墜落転落ー13

災害発生時記録						
発生月日　時	2月7日（土）		工事内容	漁港新設工事（防砂堤、東防波堤新設一式）		
被災者	職種	普通作業員	経験年		所属	一次下請け
被災程度	左側頭部打撲、左側胸部打撲、右足首打撲					

災害発生状況（写真）

被災者は暴風雪で破損したコンクリートの養生囲いを補修するため屋根に上って作業していた。
屋根の頂上に行くために設置していた木製の足場板を上り、安全帯を骨組みの単管パイプに掛けようとした時、足場板が突然滑り落ち高さ1．5mの箇所から墜落し、下にあった鋼製の型枠材に激突した。

初期の対策状況含む事項(写真含)

被災者は側頭部や胸部に打撲があったため1日間、経過観察のため入院した。

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	足場板を固定していた番線が緩んでいたこと		○	○	1．作業前に足場板の状態を点検する。	高所で非常に不安定な場所での作業に関しては下請け任せにせず、元請けも含め作業方法の確認など安全な方法を指導する必要がある。
2	移動のたびに頻繁に安全帯の掛け換えが必要だったこと		◎	◎	2．2丁掛けの安全帯を使用し、常に安全帯が機能している状態を保持する。	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。(添付要因資料参照)